

令和6年(2024年)度年間授業計画表						
学年	3年	学科	全学科	必選	進路A選択	
教科	農業	科目	農業簿記	単位	2単位	
使用教材	農業簿記検定教科書3級(大原出版)農業簿記検定問題集3級(大原出版)					
学習目標	① 複式簿記による農業の帳簿作成、記帳の知識を身に付ける ② 積極的に農業経営の改善をめざそうとする意欲と態度を身に付ける ③ 農業簿記の検定に挑戦するための知識を身に付ける					
単元と内容						
1 学 期	第1章 農業簿記の概要 ・損益計算書と貸借対照表の作成 第2章 簿記一巡の手続き ・取引と仕訳、転記 ・仕訳帳と総勘定元帳の作成 ・主要簿と補助簿 ・試算表の作成 第3章 勘定科目 ・農業簿記の勘定科目		農業簿記の目的を理解する。 収益と費用を理解する。 資産、負債、純資産を理解する。 損益計算書と貸借対照表を作成できる。 取引を理解し、仕訳と転記ができる。 仕訳帳、総勘定元帳、試算表が作成できる。 農業簿記の勘定科目を理解する。			
	2 学 期	第4・5章 流動資産と流動負債 等 ・流動資産、流動負債、固定負債 ・資本金 第6章 固定資産 ・有形固定資産 ・減価償却 第7章 決算書 ・決算の流れ ・決算の手続き		流動資産、流動負債、固定負債、資本金を理解する。 固定資産について理解する。 決算の手続きができる。		
		3 学 期	・経営分析と診断		実際に経営の分析と診断ができ、改善しようとする姿勢を身に付ける。	
評 価						
評価の観点		評価の趣旨				
I	知識・技能	簿記の原理を理解し、取引や決算に関する知識と技術を身に付け、適正な取引の記録と財務諸表の作成ができる。				
II	思考・判断・表現	実務に即した例題を取り入れた学習や取引を通して、適正な記録の取り方について考察することができる。				
III	主体的に学習に取り組む態度	農業簿記に関心と意欲を持ち、関連する技術を身に付けるようにする。				
評 価 方 法	観点 I		観点 II		年間時数	
	記述の確認 (ノート、ワークシート等) 定期テスト 小テスト		行動の観察 (発表等のパフォーマンスの 評価)		予定	
					55 時間	
					実施	
置賜農業 育てる能力		①健康 ②自己肯定感 ③忍耐力 ④主体性 ⑤生命 ⑥他者理解 ⑦協調性 ⑧誠実 ⑨生きる力 ⑩知識技能 ⑪地域づくり ⑫実践奉仕 ⑬社会貢献				